



なか た 豪のすけ
中田 豪之助 議員

災害時、避難所にペット同伴は可能か



(動画時間)
63分

町長：ペットとの避難を可能とする方向で 下川町地域防災計画を修正する予定

その他の質問事項

- ▶ 農業の生産費について ▶ 人材マネジメントについて
- ▶ 指定管理者の指定手続きについて

質問 ペットの抜け毛やダストなどによるアレルギーに対して対策を考えていますか。

総務企画課長 飼い主とペットが簡易的なテントの中で過ごすことも想定して進めていきます。

再質問 自宅が被災したのに定員オーバーで避難所に入れないということはありますか。

町長 町内の避難所収容可能人数は、4,100名を超えるもので避難所に入れないということはありません。

再質問 最近、宗谷のサロベツ断層帯というものも明らかになりました。下川町も地震の危険がないわけではありません。大雪で道路の封鎖ということもあります。そのような時に食糧、生活物資の備えはありますか。

町長 サロベツ断層帯による地震や気候変動によって大雪となり、何日も通行止めになるということも想定して、防災計画を含め見直しを進めながら対応していきたいと思っています。

中間支援組織の最初の課題は



(動画時間)
60分

町長：雇用確保と空き家の流動化に 努めていきたい

その他の質問事項

- ▶ 令和6年度町政執行方針(含む教育行政執行方針)について(「こども家庭センター」他)



お ば ら よしおき
小原 仁興 議員

質問 中間支援組織設立で最初に行う課題解決はなんですか。

町長 地域産業の雇用確保と空き家の流動化に努めます。

再質問 どのような形が町長の思い描く形のですか。

町長 人口減少による雇用及び商店や飲食店の生活基盤の縮小、また、教育環境の縮小と高齢者世帯の生活支援の増加、自治機能の低下などが想定されます。このような課題を民間企業等との連携強調のもと、移住者の受け入れによって地域課題を解決する取り組みの成果が結果的に評価されるものと考えています。

質問 上下水道使用料金改定のスケジュールは、どのように考えていますか。

町長 令和6年度は、簡易水道事業の全体計画の策定を進め、令和7年度には計画をもとに料金改定の検討をし、令和8年度には上下水道事業運営検討委員会を設置するとともに、上下水道利用者から意見聴取を行って、令和9年度以降に料金改定を実施する予定です。